

No. 1509

いのちを大切に

—交通安全フェア—

東京・新宿の高層ビルの一 corner、NSビルを中心に8月7日から第9回交通安全フェアが開られました。会場では子供と大人と一緒に遊びながら交通安全を学べる広場が人気を呼んでいました。またシートベルトの実験装置も子供たちの人気のま to。時速10kmのスピードのショックに驚ろいていました。

自動車内で体を支えられるのは時速7km程度と云われています。

9月1日からシートベルトの着用が義務付けられます。交通事故の多い神奈川県ではシートベルト着用のキャンペーンを8月9日横浜新道戸塚料金所で行ないました。

「面倒」「窮屈」「カッコ悪い」などがシートベルトを着用しない理由とか。2トンの衝撃に耐えられるシートベルトを着用して「自分のいのちは自分で守る」を合言葉に安全運転を守りたいものです。

アイデアで勝負

—美濃太田—

国鉄はいま、赤字問題、余剰人員、6分割民営化など、さまざまなことでゆれ動いています。

ここ岐阜県の高山線の中継駅「美濃太田」も職員の余剰問題、赤字廃止路線越美南線をかかえるなど悩みは深刻です。

そうした余剰人員や赤字を少しでもなくそうと始めたのがトロッコ列車。大自然を満喫してもらおうと美濃太田から美濃白鳥の越美南線を一日一往復しています。

このアイデアが受けて連日大変な人気です。一方、高山線の中川辺には国鉄直営の喫茶店「PIER川辺」が誕生しました。

もちろん店員は美濃太田駅に勤務していた現役の国鉄マンたちです。メニューも割安でここも満員の盛況です。

こうして順調にすべり出した副業ですが本業の国鉄もしっかり走ってもらいたいものです。